

(様式第6号)

令和5年度富山市公募提案型協働事業 事業実施報告書

令和6年2月29日

(宛先) 富山市長

令和5年度富山市公募提案型協働事業「ジュニア向けトライアスロン練習会」事業を終了したので関係書類を添えて報告します。

協働事業名	ジュニア向けトライアスロン練習会	
実施団体名 (協議体名)	NPO 法人 TEAM AVANTE	
代表団体 名・協議体 を構成する 市民団体等 名	代表団体名	NPO TEAM AVANTE
	その他団体①	
	その他団体②	
	その他団体③	
事業開始後 に応援参加 した市民団 体等(企業 等を含む) の名称	応援参加団体①	富山ライフセービングクラブ
	応援参加団体②	富山県トライアスロン協会
	応援参加団体③	
担当課名	スポーツ健康課	
協力課名		
事業内容	小中学生を対象にトライアスロンのオリンピック選手や、自転車の実業団選手、また飛び込み選手を講師に迎え、普段経験することが難しい様々なスポーツを、子どもたちに体験してもらう。また、ただ体験してもらうだけでなく、ランとスイムの記録会というゴールに向けて、目標を持つ大切さを知ってもらう。	

<p>団体が担った役割</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大会やイベントの運営実施 ・大会やイベントのチラシ、ホームページの作成
<p>応援参加した団体が担った役割 (団体ごとに記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・富山ライフセービングクラブ：プールでの参加者の安全確保のためのガード ・富山県トライアスロン協会：ランとスイム中の選手安全確保のための補助
<p>市が担った役割</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報やWEBサイトによる大会やイベントの告知 ・スポーツ施設へチラシの配布
<p>協働による効果</p>	<p>小中学生参加者募集のポスターやチラシに富山市の後援を記載し、市内の施設（富山市民プール）に設置してもらい、イベントの露出が増え、そこからの問合せや参加申し込みがあった。</p>
<p>その他の成果や今後の課題等</p>	<p>参加した子ども達への富山県ライフセービングクラブのライフセーバーや協力者及び富山県トライアスロン協会の会員らによる会場の富山市民プールでの水中姿勢補助やプール及び城東公園芝生広場等での安全監視を実施した。今回のトライアスロン、スイム・ランパート練習会を通して施設特有の条件下での安全監視のノウハウを蓄積することができた。</p>

事業の実施
経過

年月	内容
12/9 (土)	<p>※イベントやセミナー等を開催した場合は会場、参加人数、内容等についてできるだけ詳細に記載してください。 ※市民団体等(企業等を含む)による応援参加があった場合は、参加時期がわかるように記載してください。 【事業全体では子どもの参加者は27名の応募があった】</p> <p>ジュニア向けトライアスロン練習会 講師 トライアスロンオリンピック選手 上田 藍 参加者 子ども(小学生3名 中学生1名) 4名 応援団体① 富山県ライフセービングクラブ 7名 応援団体② 富山県トライアスロン協会 2名 参加者数は16名の応募があったが、当日はインフルエンザ等の欠席が多数あった。</p> <p>県内の小中学校に91,000部配布している タブロイド紙「コノコトプラス」</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: right;">チラシ 300 枚</p> <p>特設 WEB サイト https://jr.t-avante.jp</p> <p>広報とやま 10月5日号</p> <div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 1; padding-left: 10px;"> <p>【公募提案型協働事業】 ジュニア・トライアスロン練習会</p> <p>水泳、自転車、ランを一度に味わえる トライアスロンと一緒に体験しませんか。</p> <p>■12月9日(土)開催 講師 上田 藍さん 小・中学生 定員 20人(応募多数の場合抽選) 費用 2,000円(保険代)</p> <p>■事前に、特設サイトの応募フォーム (https://jr.t-avante.jp/)から申し込み てください。</p> <p>※開催時間・場所は決まり次第、特設サ イトでお知らせします。</p> <p>■NPO法人TEAM AVANTE(宮田) ☎090-2378-5406 圓スポーツ健康課 ☎443-2140</p> </div> </div>



12/9 (土) ジュニアトライアスロン練習会
富山市民プール





※補足

ジュニア向けトライアスロン練習会の他、今回の協働事業に応募した子ども達を始めそれぞれの関連行事に参加した子ども達を加え以下に掲げる通り各種練習会を行った。

7月2日（日） ビーチフラッグス

富山市岩瀬浜海水浴場にて当日参加した中学生以下10名を対象

8月5日（土） ビーチフラッグス

射水市海老江浜公園にて対象の子ども達10名など参加

2月4日（日） スノーフラッグス

宇奈月温泉スノーパークにて対象の親子1組がスタッフと一緒に、本来砂浜で行うビーチフラッグスを、雪上を整備し実施

2月25日（日） ハイダイバー荒田恭兵による飛込体験練習会

富山県総合体育センター飛込プールにて対象の子ども達3名と大人など参加

3月10日（日） 実業団ロードバイク選手滝川陽希の自転車練習会

富山市西能病院北駐車場で対象の子ども達5名とその保護者1名に対し、「ウィーラースクール形式」にて実施

以上

ジュニアトライアスロン練習会

(ジュニアマルチスポーツ練習会)

ゲスト オリンピアン 上田 藍選手

令和5年度富山市公募提案型協働事業 事業実施報告書

NPO法人 TEAM AVANTE

事業目的

トライアスロンなどのマルチスポーツやマイナースポーツは、普段体験することが難しい。近年、子どもが取り組むスポーツにおいて、一種目を集中的に取り組むより、多種目のスポーツを経験することの方が、身体全体の健全な成長だけではなく、さまざまな身体能力の向上に繋がるため「全身をまんべんなく使った方が良い」と言われています。

この事業は子どもに、様々なスポーツを体験してもらうことで、優れた才能を発見できる可能性も高まり、人生を通して長くスポーツを楽しむ「生涯スポーツ」に繋がること。また、マルチスポーツ、マイナースポーツの体験と認知アップを目的とします。

事業内容

◎ジュニアトライアスロン練習会

稲毛インターナショナルトライアスロンクラブ所属で過去3回オリンピックに出場経験がある、日本トライアスロン界の第一人者、上田藍選手を講師に迎え、子ども向けトライアスロンの練習会を開催。

小中学生を対象に、普段経験することが難しいトライアスロンを、ただ体験してもらうだけでなく、ランとスイムの記録会というゴールに向けて、目標を持つ大切さを知ってもらう。

その他、ライフセーバーの競技「ビーチフラッグス」「スノーフラッグス」「飛び込み体験練習会」「自転車練習会」を実施しました。

特別講師



トライアスロン

上田 藍さん

北京、ロンドン、リオ
オリンピック3大会出場
プロトライアスリート



飛び込み

荒田 恭平さん

ハイダイバー日本代表
日本で唯一の
ハイダイビング選手



ロードバイク

滝川 陽希さん

サイクルロードレース
チーム さいたま那須
サンブレイブ 所属

スケジュール

- | | |
|--------|------------------------|
| 7月 2日 | ビーチフラッグス（富山市岩瀬浜） |
| 7月 9日 | 「コノコトプラス」で募集告知開始 |
| 8月 5日 | ビーチフラッグス（射水市海老江海浜公園） |
| 9月 | 広報とやま 10月5日号 告知掲載 |
| 12月 9日 | トライアスロン練習会（富山市市民プール） |
| 2月 4日 | スノーフラッグス（宇奈月温泉スキー場） |
| 2月25日 | 飛び込み体験練習会（富山県総合体育センター） |
| 3月10日 | 自転車教室（富山市西能病院駐車場） |

告知物

①



北日本新聞が県内の小中学校に配布している
タブロイド紙「コノコトプラス」に参加者
募集告知を掲載
発行部数 91,000部

②



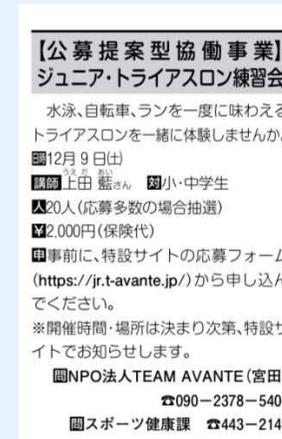
チラシ 300部

③



特設WEBサイト
<https://jr.t-avante.jp>

④



広報とやま
10月5日号

7月2日 ビーチフラッグス（富山市岩瀬海水浴場）



富山市岩瀬浜海水浴場にて小中学生10名の子ども達に体験してもらいました。年代別、2組に分け、それぞれ予選・決勝と2回行いました。体験会とはいえ、子ども達は次第に真剣になり競り合いに負けると悔しさのあまり泣き出す子も出るなど白熱しました。

ビーチフラッグス前にビーチクリーン（海岸清掃）活動やライフセービングデモンストレーションを行いました。

8月5日 ビーチフラッグス（射水市海老江海浜公園）



射水市海老江海浜公園で開催された「富山湾ふれあいビーチフェスティバル」のイベントとしてビーチフラッグスを行いました。

対象の子ども参加者10名に加え海上保安庁の隊員2名も飛び入り参加しました。当日は夏の日差しで砂地が熱くなり参加者の火傷防止のためスタート地点に水を撒く対応を行いました。同会場の海水浴場では、富山ライフセービングクラブが監視活動を行い、その他のクラブ員で運営を行いました。

ジュニアトライアスロン練習会（富山市民プール）

上田藍ジュニアトライアスロン練習会
参加者 子ども4名（ビーチフラッグスなど事業全体は27名の申込みがあり、トライアスロン練習会は16名の申込みがあったが、当日はインフルエンザ等で欠席が増え参加者は4名となった。）

12/9（土）ジュニアトライアスロン練習会
富山市民プール



ジュニアトライアスロン練習会 スイムパート



ジュニアトライアスロン練習会 ランパート



ジュニアトライアスロン練習会（富山市民プール）



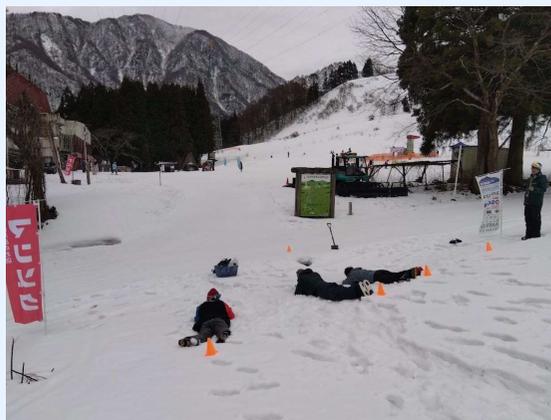
スイムパートは子どもたちの泳力に応じ初級・上級の2クラス、ランパートは芝生広場と周辺で全員同じメニューを行いました。

当日参加者	子ども	4名
協力：富山県トライアスロン協会		2名
	富山ライフセービングクラブ	7名

トライアスロンの3つの競技のうち、バイクを除いたスイムとランパートを行いました。幸い開催日は初冬にも関わらず穏やかな晴天に恵まれ、特にランパートでは走り方の基本について充実した練習が行えました。参加の子どもたちからも、「上手に泳げるようになってうれしい」「足が速くなりそう」など大好評でした。

今後も条件を整え、バイク（自転車）パートも加えトライアスロンをより多くの子どもたちに体験してもらい、トライアスロンの競技人口を増やすだけでなく他の競技力向上にもなるきっかけづくりを提供するなど、継続的に活動を行っていきたい。

2月4日 スノーフラッグス (宇奈月スノーパーク)



宇奈月スノーパークにて、スノーフラッグスを開催しました。参加者は中学生1名とその親でTEAM AVANTEスタッフと合わせて5名で数回行いました。

同日開催のスノーシューイベントでは他の一般参加者と共に平和の像までスキー場（1.3キロ）をトレッキングで上がりました。



2月25日 ハイダイバー日本代表 荒田恭兵 飛び込み体験練習会



ハイダイバー荒田恭兵さんを講師に迎え、子ども3名に大人3名を加え飛び込み競技の基礎について練習を行いました。高さ3Mの板飛び込みが出来るようになった子は、飛び込みに大変興味を持ち、練習会終了後、荒田さんに今後の練習について相談していました。飛び込み競技人口増加の一助になれば幸いです。また、参加者全員がライフジャケットの着用も実施し、水深4Mのプールで水の事故に遭遇した時の対処法も学びました。



3月10日 ロードバイク実業団選手 滝川 陽希 ウィーラーズスクール



ロードバイク実業団選手滝川陽希さんを講師に迎え、日本で一番楽しい自転車教室「ウィーラーズスクール」を子ども5名、大人1名の参加者で実施。紙芝居を使って交通ルールや自転車の歴史などを学ぶ座学から、自転車の基礎である、まっすぐ走ることを学ぶための一本橋、体の体重移動を使ってのスラローム、最後は遅乗り競争のレースで盛り上がりました。



今後の課題・まとめ

今回の事業では全体を通して27名の応募申し込みがありました。しかし、そこから各種目の参加数が多いものと少ないものがあり、講師を招いているイベントに関しては参加者をできるだけ増やしたいが、マイナースポーツのために、かなり苦戦を強いられました。ジュニアのランニングクラブチームなどと連携して、事前に参加者を募りましたが、今後はもっと多くの種目のクラブチームとの連携や歩調を合わせ、広報を行う必要があると感じました。

参加した子ども達への富山ライフセービングクラブのライフセーバーや協力者（海上保安庁など）および富山県トライアスロン協会の会員らによる会場の富山市民プールでの水中姿勢補助や、プールおよび城東公園芝生広場等での安全監視を実施しました。今回のトライアスロン、スイム・ランパート練習会を通して施設特有の条件下での安全監視のノウハウを蓄積することができました。

参加頂いた子どもたちも、飛び込みに興味を持ち、今後クラブチームへの練習の参加の検討をいただいたり、短時間での水泳の成長を感じ、親子で喜んでもらえたり、ロードバイクを親子で購入する家族もいて、一流選手から学ぶことは子どもたちにとって有益と感じました。

今後も人口減が予想されるため、様々なジャンルの活動を通じ、関係人口を増やすため、様々な団体の垣根を超えた取り組みを行っていきたいと思います。

ありがとうございました